

## 次期情報化計画の体系及び策定体制について

## ◎ 趣 旨

令和4年度をもって計画期間が満了する「第4次宇都宮市情報化計画」の改定にあたり、次期情報化計画の体系の方向性及び、策定体制について報告するもの

## 1 計画体系の方向性…別紙1参照

- ・ 次期計画の体系の方向性については、令和3年11月に開催した「令和3年度 宇都宮市地域情報化推進懇談会」でご意見をいただき、そのご意見を踏まえ、本市において決定した。

## 【令和3年度 宇都宮市地域情報化推進懇談会からのご意見（要約）】

デジタル分野においては、『計画策定時点で全ての施策事業を盛り込むよりも、中期的なビジョンを示し、毎年度、情勢に合った事業を計上していくことが良い』とのご意見をいただいた。

⇒ 進展の早いデジタル分野の特性・課題等を踏まえ、現行の情報化計画をより実態に即した計画体系に最適化し、本市におけるデジタル化の目指すべき姿を示す「ビジョン」と、目指すべき姿の実現に向け、具体的な施策事業を柔軟かつ機動的に展開する「タスク」の2層構成とする。

## 2 策定体制…別紙2参照

- ・ 「デジタル」を効果的に活用したデジタル社会の形成を目指していくにあたっては、行政のみではなく、行政と地域が一体となり目指すべき将来の姿（ビジョン）を共有していくことが重要であることから、官民協働による進め方を強化した策定体制とした。